はじめに　「宇宙人」宰相の誕生 …… 3

第一章　自民党政権に幕を下ろした〝弟鳩〟 …… 11

麻生総理は周囲から脅迫された／麻生と日本酒をさしつさされつ／中学生でも判断できる郵政問題／兄は日本一の「政界スイマー」／「俺は反面教師」と言った田中角栄／「政界一周の旅」に後悔はない／新党結成、兄弟連携の可能性

第二章　幕末に始まる秀才の系譜 …… 47

曾祖父も東大首席／ライバルは小村寿太郎／綽名は「姉さん」だった和夫／日本初の弁護士事務所を開設／「音羽御殿」のルーツ／鳩山家と穂積家の差／アメリカで書いた「廃妾論」

第三章　鳩山一郎の虚像と実像 …… 69

本人よりも母親と夫人に注目／元祖ポピュリズム型政治家／お坊ちゃんの無鉄砲さ／戦前はダーティーなイメージ／祖父から孫へ隔世遺伝／由紀夫が北海道から出馬した理由／小作農は「友愛」の外／特高のマル秘資料／ナベツネが

目撃した一郎の脳溢血／「弟がこわかった」

第四章　「音羽御殿」を守った烈女たち……107

駕籠に乗って上京／わが国初の結婚披露宴／毎朝三時半から猛勉強／家庭婦人は不美人の方がトク／「萬朝報」が暴露した和夫の妾／春子の露骨な猟官運動／一郎が薫に宛てたラブレター／艶福家の血は威一郎にも／母親同伴の角栄邸訪問／お母様はゴッドマザー／春子は樫、薫は蔦、安子は柳／〝不倫・略奪婚〟の真相／「間男」と「淀君」

第五章　保守合同と保全経済会事件……143

鳩山一族とは正反対の境遇／総理までの長い道のり／吉田に裏切られた一郎／玄界灘を十二歳で渡る／保全経済会の旗揚げ／正力松太郎をたじろがせた男／保守合同の資金源／「音羽御殿」で三千万円を受け取る／伊藤斗福を追跡せよ／インド風の仏舎利塔／義理堅かった児玉誉士夫／伊藤の密葬に参列した野村秋介／成田闘争のシンボル的存在

第六章　誰も書けなかった鳩山金脈……193
相続税千百三十五億円／「音羽御殿」を守り抜く／母親がかりの大富豪兄弟／富の源泉は麻布永坂／鳩山通りとブリヂストン橋／永田町の「楡家の人びと」／中学時代からブリヂストン株をもらう／兄貴みたいなインチキはしない／ケタ違いの「匿名献金」／「僕の子供を産んでくれ」
第七章　地下足袋〝ファウンダー〟石橋正二郎……229
明治年間に自動車を宣伝用に／秩父宮との深い交流／ミスター・イシバシは社会主義者か／池田、宮沢とも縁つづき／「私の家が組閣本部」／「安子の戸別訪問は日本一」／「揺らがぬ資産」が綻びのもとに
あとがき　254
主要参考引用文献　256
鳩山家・石橋家略系図　258
鳩山家関係略年譜　260